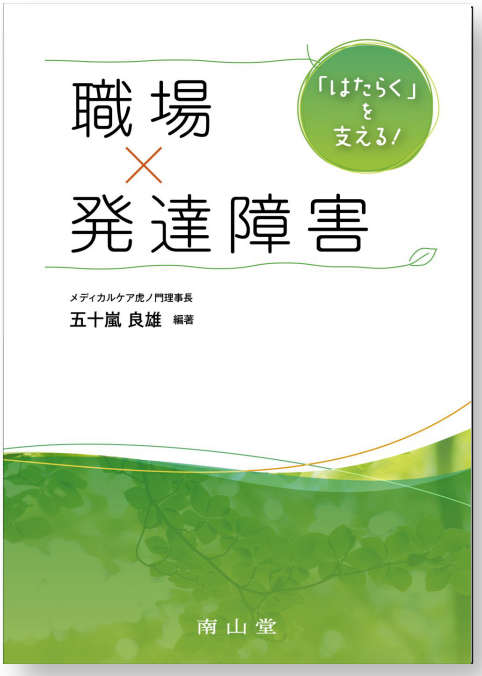
BOOK

eMC Library 「この一冊」

職場の今、一番の困り事ともいわれる発達障害の現場事例が盛りだくさん



五十嵐 / 良雄 (著)
南山堂（2017）

最近では「大人の発達障害」という言葉はすっかりお馴染みになりました。EAP としては避けては通れない職場の困り事といえるでしょう。人事や管理監督者、経営者から相談を受けたら、それぞれの立場にどのような対応を提案できるのか。自身のクリニックに発達障害に力点を置いたリワークを併設し、職場の発達障害では第一人者ともいわれる虎ノ門メディカルクリニックの五十嵐ドクターによる本書は、発達障害の事例のオンパレード。さまざまなケースが細やかに紹介されているので、クライエントの症状や発言、それに対する人事や産業保健スタッフのとった対応、職場のとった対応などが、専門外来から職場での対応、休職の場合の復職支援まで、細かいプロセスで表現されているので貴重な学びになります。職場の産業医が直面する判断に悩むポイントも押さえていて興味深い。

発達障害の本は今、いろいろ出ていますが、ここまで事例を詳しく紹介している本は珍しい。もちろん発達障害を持つ人の就労をサポートするという視点で描かれているので、EAP カウンセラーとして支援をするに当たって、本人のサポートだけでなく、企業の関係者とどう関わるのか、知っておかないといけない知識はどのようなものなのか、いろいろわかります！

VOICE